

あつたっくかわら版

178号



令和8年2月10日発行

ミラノオリンピックの選手の活躍、4年に一度・冬にしか味わえない特別な体験の日々に心が躍ります。一方、梅東風の香りに春の訪れを待つ日々もあります。三寒四温、体調を整えて2月を楽しみましょう。

《3月のミニミニ講座》

日 時：令和8年3月17日（火）

14:00～16:00

場 所：熱田区役所等複合施設6階 研修室

内 容：①事例検討「大腿骨骨折後で認知症の症状からサービス導入に懸念がある方の支援」

【アドバイザー】協立総合病院 尾関俊紀先生

②勉強会「骨と糖尿病の薬のあれこれ」

～気軽に薬剤師さんに聞いてみよう～

【講師】あおぞら調剤薬局 西口裕規様

*詳細は後日発送の案内をご確認ください。

*予定は変更になる場合がございます。

《とうじま内科・外科クリニック》

熱田区に開院して早10年。胃カメラ、痔の日帰り手術、乳腺、外傷、生活習慣病、小児の予防接種など幅広く診療。オンライン診療やWEB問診など、良いものはドンドン取り入れています。自分や家族の健康について気軽に相談できます。

名古屋市熱田区一番三丁目3-6

TEL 052-684-4311 東島由一郎先生

《今月の予定》

*家族教室	2月9日（月）13:30～15:30 「介護の体験を聴こう」
*家族サロン	2月20日（金）13:30～15:30
*もの忘れ相談医による専門相談	2月27日（金）14:00～15:30（1組30分程度）
*認知症サポーター養成講座	2月25日（水）13:30～15:00
*ケアマネサロン	2月17日（火）14:00～16:00
*ひとりケアマネの会	2月24日（火）14:00～15:30

*総合事業におけるサービス事業所一覧（熱田区及び隣接区）を別紙にて送付しています。
※予定は変更になる場合があります。ご了承ください。

《特記の書き方のポイント》

（5-1）薬や水を準備する、薬を口に入れる、飲み込むという一連の行為に対する介助の状況で判断

- ・内服がない時は、あると想定し適切な介助方法を選択し、判断根拠を明記する
- ・経管栄養からの注入は介助と判断
- 予め薬局で分包されていることは含まない
- インスリン注射、塗り薬の塗布等の内服以外のものは含まない



《お知らせ》

*令和7年度第2回高齢者いきいき相談室研修の録画配信は2月13日（金）～2月26日（木）までです。令和8年4月～新規受託希望事業所・継続で令和7年8月の研修を受けていない事業所は今回の録画配信をご視聴ください。詳しくはNAGOYAかいごネットでご確認ください。ぜひ、受託をお願いいたします。



【発行】熱田区いきいき支援センター：熱田区神宮三丁目1番15号 区役所等複合施設6階

TEL:671-3195 FAX:671-1155

いきいき支援センター分室：熱田区大宝三丁目6-26 シンボル日比野1階

TEL:682-2522 FAX:682-2505

あつたっくかわら版は熱田区社会福祉協議会のHPでご覧いただけます。 h-atuta@nagoya-shakyo.or.jp